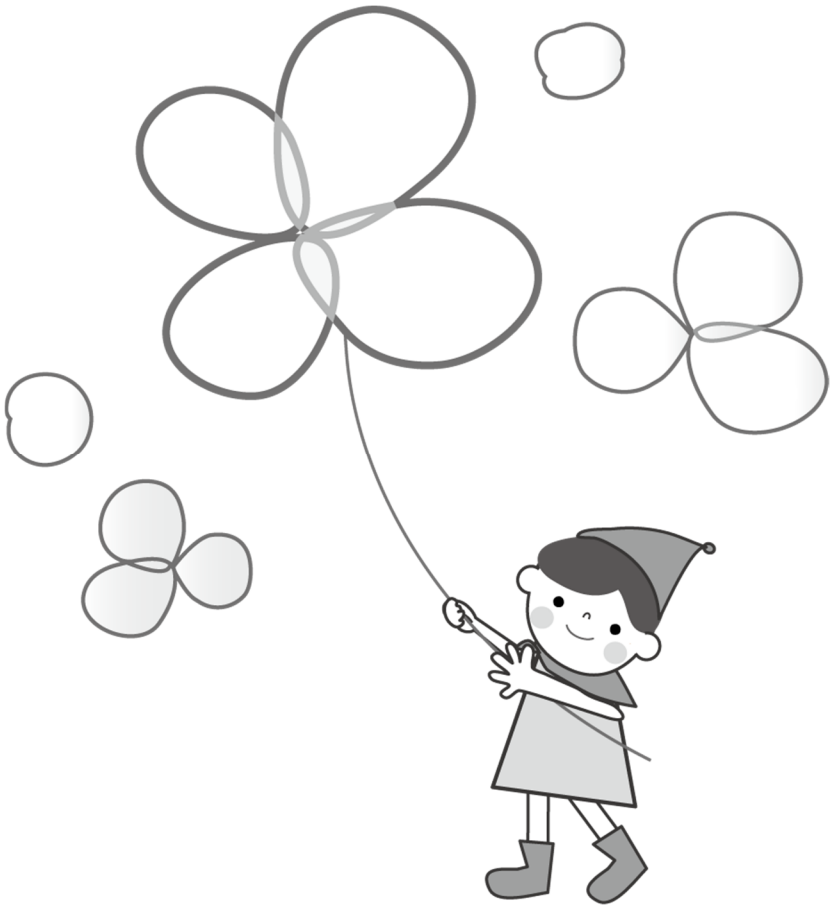
令和３年度

道徳授業地区公開講座

令和３年　６月１５日（火）



東京都江東区大島８－４０－１３

江東区立第五大島小学校

電話０３―３６８１―５０１１

1年1組

主題名　きもちよい　せいかつ
資料名　あとかたづけ
授業の流れ

1　学校や家庭でしている「後片付け」について考える。
2　おもちゃで遊んでいる途中で友達が誘いに来たとき、「ぼく」はどんな気持ちになったか考える。
3　後片付けをしている「ぼく」は、どんなことを考えているか発表する。
4　実際に、机やロッカーを片付け、どんな気持ちになるか発表する。
5　これまでに整理・整頓をして良かった体験を共有する。

授業の見どころ

学校生活にも慣れてきて、朝のしたくや体操着の着替えなど、様々なことを自分の力でできるようになってきた1年生のこどもたち。「慣れてきた」からこそ、時に煩雑になってしまったり、後回しにしてしまったりすることもあります。こどもたちのこれまでの経験を引き出しながら、後片付けや整理整頓の大切さについて、考えていきます。

1年2組

主題名　ともだちっていいね
資料名　ぞうさんとおともだち
授業の流れ

1　友達に優しくされたことを話し合う。
2　ぞうさんは、どんなことを考えながら、うさぎさんにお芋を持っていったのか、ぞうさんの役になりきって考える。
3　みんなは、どんなことを考えたから次の友達にお芋をわけてあげたのかを考える。
4　月夜の晩、ぞうさんたちはどんなことを思っていたのかを想像して発表する。
5　友達がいてよかったという体験を共有する。

授業の見どころ

こどもたちは、学校生活にも慣れ、毎日友達と勉強をしたり、遊んだりしながら、日々の学校生活を楽しんでいます。時には喧嘩してしまったり、意図せず友達を傷つけてしまったりすることもあるかも知れません。この学習では、友達の大切さについて考え、学んでいきます。

2年1組・2組

主題名　きまりを　まもる
資料名　一りん車
授業の流れ

1　自分の身の回りには、どんなきまりがあるかを考える。
2　昼休みに、人気がある一輪車で遊んでいる登場人物の気持ちを考える。
3　他の人に取られないよう、体育倉庫の裏にそっと一輪車を隠した時の登場人物の気持ちを考える。
4　朝礼で、先生が体育倉庫裏にあった一輪車を持って台に上がった姿を見た時、登場人物はどんなことに気が付いたのか考える。
5　きまりを守るために、大切にしなければならないことを考える。

授業の見どころ

学校や社会には、様々なきまりがあります。お父さんお母さんに怒られるから守るのか、先生に注意されるから守るのか、自分の生活を振り返りながら考えます。
一輪車を隠した時の二人の気持ちや先生の話を聞いている時の気持ちを考えることを通して、きまりを守ってみんなで使う物を大切にすることの大事さについて考えを深めていきます。

3年1組

主題名　やくそくを守るということ
資料名　ちゃんと使えたのに
授業の流れ

1　家での約束を発表する。
2　「ちゃんと使えたのに」を読んで話し合う。
3　約束を守る上で何が大切か、発表する。
4　自分がこれから心がけたいことを発表する。

授業の見どころ

お父さんとお母さんとの約束をやぶって、パソコンを使ってしまった そうた。約束をやぶることは悪いと分かっているのだけれど、守れなかったそうたの姿から、「約束を守る」意味について考える時間にしていきます。

3年2組

主題名　すばらしい学級をめざして
資料名　学級しょうかい
授業の流れ

1　自分の学級のよいところは何かを考える。
2　長縄跳びを選んだ時の思いを考える。
3　長縄跳びを練習しているとき、学級のみんなはどのようなことを考えているかを考える。
4　放送を見て、みんなはどんな気持ちかを考える。
5　自分たちの学級の伸ばしたいよいところを考える。

授業の見どころ

クラス替えをして新しい学級になった3年生。
自分たちの学級を紹介する校内の放送番組のために、みんなで長縄跳びを紹介することになった3年2組の話を通して、自分たちの学級のよさに目を向け、よりよい学校生活について考えていきます。

4年1組

主題名　相手のことを考えて
資料名　ちこく
授業の流れ

1 相手のことを考えずにトラブルになった経験を想起する。
2 資料を読み、こうたが怒ってしまった思いを捉える。
3 こうたに足りなかった考えを話し合う。
4 後悔したこうたが気づいたことは、何か考える。
5 自分にも同じようなことが起きたら、どのように考えればよいか、振り返る。

授業の見どころ

友達がサッカーの試合に遅れたことを、理由も聞かずにその友達をメンバーから外してしまったこうた。
自分の思いが強くて、友達とトラブルになることは、この時期のこどもたちにも、当てはまることです。相手の立場に立って、考えることの大切さを学びます。

4年2組

主題名　みんなが気持ちよく
資料名　雨のバスていりゅう所で
授業の流れ

1 「きまり」とはどんなイメージか話し合う。
2 資料を読み、よし子の行動を振り返る。
3 「よし子」「お母さん」「ならんでいる人」のそれぞれの気持ちを考える。
4 みんなが気持ちよく乗るにはどうすればよいかを考える。
5 みんなが気持ちよく生活するためには、どうすればよいか。

授業の見どころ

バスのていりゅう所で先頭に立ったよしこがバスに乗ろうとしたとき、後ろからかたをつかまれました。お母さんの手でした。
よしこの行動やその何がいけなかったのかを考え、みんなが気持ちよく暮らすためには、約束や社会のきまり守ることの大切さについて考えます。

5年1組

主題名　自分の心にせいじつに
資料名　のりづけされた詩
授業の流れ

1 正直にすることの「良さ」とは何だろうか。
2 資料を読み、和枝が詩を写してしまったのは、どのような気持ちからなのかを考える。。
3 写した詩をほめられた時、和枝はどのような気持ちになったのかを考える。
4 なぜ、和枝は自分がしたことを先生に打ち明けることができたのだろうかを考える。
5 正直になって良かったと思ったことについて話し合う。

授業の見どころ

やってはいけないと分かっているけれど、やってしまった経験は誰しもあるのではないでしょうか。
本にある詩を写して、自分の詩として提出してしまった和枝。先生にそのことを打ち明けたときのつらさや、苦しさを捉えることから、誠実に明るい心で生活しようとする心情を育みます。

5年2組

主題名　広い心とは
資料名　折れたタワー
授業の流れ

1 友達を許した経験について話し合う。
2 「折れたタワー」を読んで、話し合う。
3 役割演技を通して、登場人物になりきって考える。
4 自分がこれから心がけたいことを発表する。

授業の見どころ

自分の失敗を許そうとしなかったのりおに大事な作品を壊されたひろし。それを許せない心と、自分が失敗したときのことを思い出し、のりおを許そうとする心の、葛藤を考えます。役割演技を通して体験的に考えていきます。

6年1組

主題名　男女とも信頼して
資料名　言葉のおくり物
授業の流れ

1 男女仲良く信頼し合って生活しているかどうか、ふだんの生活の場面から経験を思い起こす。
2 資料を読んで、仲良くしたことで冷やかされた主人公の気持ちを考える。
3 男女を超えた友達を想う態度について考える。
4 男女仲良く信頼し合って生活するには、どんな心構えが必要か考える。

授業の見どころ

6学年になると、興味本位な噂話が広がったり、男女で対立したりする場面が見られることがあります。異性に対しても同性と同様、互いに尊重し、良さを認め合いながら良い関係を築くことが大切です。これからの関わり方について考えながら、個人の関係にとどまらず、学級全体に目を向けられる、相互理解について考えます。

6年2組

主題名　本当の友達
資料名　ロレンゾの友達
授業の流れ

1　友達がいてよかった時のことを伝え合う。
2　ロレンゾを待つ３人の考えを確認する。
3　３人の考えについて、自分は誰の考えに賛成するか、理由を交えながら伝え合う。
4　かしの木の下で話し合ったことを口にしなかったのは、なぜかを考える。
5　「本当の友達」とは、どのような友達なのかを話し合う。

授業の見どころ

ロレンゾに対する３人の考えの違いや共通点をはっきりさせながら、「真の友情とは」について、考えていきます。
いろいろな友情に対する考え方を知ることで、より良い友人関係を築くきっかけにできる時間にします。

仲よし学級1・2年

主題名　たいせつなあいさつ
資料名　どんなあいさつをしますか
授業の流れ

1 3つの場面の絵を見て、それぞれどんな挨拶をすればよいか考える。
2 3つの絵で挨拶の仕方が違う理由を考える。
3 挨拶をしたり、挨拶されたりするとどんな気持ちになるか、よい挨拶の仕方を考える。
4 気持ちのよい挨拶を考えて、やってみる。

授業の見どころ

「挨拶をしたり、されたりするとどんな気持ちになるか」を考え、気持ちのよい挨拶の仕方を考えます。
みんなで意見を出し合って考えたり、具体的な場面で、役割演技をしたりしながら、挨拶についての考えが深まるようにしていきます。

仲よし学級３・４・５年

主題名　　きもちのよい　せいかつ
資料名　　せいりせいとん

授業の流れ

１ 絵を見てどんな状況かを考える。
２ 実際に自分の持ち物の整理・整頓をする。
３ 整理・整頓をする前と後での違いについて考える。
４ どんな工夫をして整理したかを考える。
５ きれいになってどんな気持ちになったかを発表する。

授業の見どころ

身の回りが片付いているときと散らかっているときを比較し、気持ちの違いを考えていきます。実際に整理・整頓をする体験活動を通して、自分で身の回りのことをしようとする気持ちを深めるようにしていきます。